

※	※
---	---

受験番号	※
------	---

令和7年度 石川県立学校教員(理療科教諭等)採用候補者選考試験志願書

受験区分	理療科教諭等	ふりがな 氏名	(旧姓) 昭和・平成 年 月 日生 (R7.4.1.現在 歳)	性別	男・女 (該当を○で囲む)
------	--------	------------	------------------------------------	----	------------------

総合教養 I 総合教養 II 試験免除	※ 理療科の正規教諭として一定の条件を満たす勤務経験を有する者は総合教養 I 及び総合教養 II の試験免除となります。免除条件の詳細は実施案内5「試験の内容等」を参照してください。 免除条件を満たす勤務経験 有 ・ 無 該当するものを○で囲んでください
---------------------------	---

写真 (令和6年 月撮影)

- (1) 写真は白黒、カラーどちらでもよい
- (2) 写真の全裏面に糊をつけてこの欄に貼付すること
- (3) 写真は上半身、脱帽、正面像とし、縦5cm×横4cmで出願前3か月以内に撮影したものであること

現住所	〒
TEL () - 携帯	-

帰省先	〒
TEL () -	-

学歴 (高等学校以上すべて記入)	学校名	学校コード	学部 学科・専攻	在学期間 年月	卒業・修了 (見込)の別	教育職 員 免 許 状	種 類		取得 見込	教科 領域
							取得(見込)年月日	取得		
国立 公立 私立	高等学校			年 月から 年 月まで	中退・卒業			取得済 見込		
国立 公立 私立				年 月から 年 月まで	中退・卒業 卒業見込			取得済 見込		
国立 公立 私立				年 月から 年 月まで	中退・卒業・修了 卒業見込・修了見込			取得済 見込		
国立 公立 私立				年 月から 年 月まで	中退・卒業・修了 卒業見込・修了見込			取得済 見込		
免許状取得のための通信教育校				年 月から 年 月まで	修了見込			取得済 見込		

経歴 (卒業後の経歴を詳細に記入)	勤務先等	職名	正規職員・ 臨時職員の別	期 間	勤務先等	職名	正規職員・ 臨時職員の別	期 間
			正・臨	年 月から 年 月まで	⑨		正・臨	年 月から 年 月まで
			正・臨	年 月から 年 月まで	⑩		正・臨	年 月から 年 月まで
			正・臨	年 月から 年 月まで	⑪		正・臨	年 月から 年 月まで
			正・臨	年 月から 年 月まで	⑫		正・臨	年 月から 年 月まで
			正・臨	年 月から 年 月まで	⑬		正・臨	年 月から 年 月まで
			正・臨	年 月から 年 月まで	⑭		正・臨	年 月から 年 月まで
			正・臨	年 月から 年 月まで	⑮		正・臨	年 月から 年 月まで
			正・臨	年 月から 年 月まで	⑯		正・臨	年 月から 年 月まで

現在の職業	有・無 (該当を○で囲む)	勤務先	職名	正規職員・臨時職員の別	在職期間
				正・臨	年 月から

賞 罰		
有無	年月日	事 項
有・無 (該当を○で囲む)		

氏名	
----	--

受験番号	※
------	---

活動歴（スポーツ、文化活動、ボランティア活動等）及びその実績

免許・特技・資格

石川県の理療科教諭等を目指すあなたの思いを記述して下さい。注：枠内に収めること

・志望の動機及び抱負

見本

・自己PR

誓約文	志願書記載事項が事実であるとともに、地方公務員法第16条各号及び学校教育法第9条各号のいずれにも該当しないことを誓います。
	令和6年 月 日 志願者自筆署名 _____

令和7年度

受験票

(受験当日は必ず持参のこと)

写真貼付

(志願書の写真と同じものを貼付すること)

(氏名)

受験番号	※
------	---

※ 面接日： 8月3日・4日

受付時間： _____

石川県教育委員会

郵便はがき

□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---

63円切手を貼ること

(直接持参の場合は不要)

道府道都

郡市区

石川県教育委員会事務局教職員課

金沢市鞍月1丁目1番地

様

9 2 0 8 5 7 5

記入上の注意

- 黒のボールペンを用い、楷書で記入し、数字は算用数字を用いること。
なお、※印のところは記入しないこと。
- 志願書の年齢は、令和7年4月1日現在の満年齢を記入すること。
- 学歴欄には、大学院・専攻科も順を追って記入すること。また、該当者は、免許状取得のための通信教育も記入すること。
学校コードについては、別表コード表から抽出し、番号を記入すること。
- 取得(見込)の教育職員免許状はすべて記入し(小1, 中高1, 高専, 特支のように略記でも可)、取得済又は見込を○で囲むこと。なお、盲学校、ろう学校、養護学校教諭の免許状を取得している者は、次のように特別支援学校教諭の免許状とみなして記入すること。
盲学校専修-特別支援学校専修(視覚) ろう学校専修-特別支援学校専修(聴覚) 養護学校専修-特別支援学校専修(知的, 肢体, 病弱)
盲学校1種-特別支援学校1種(視覚) ろう学校1種-特別支援学校1種(聴覚) 養護学校1種-特別支援学校1種(知的, 肢体, 病弱)
盲学校2種-特別支援学校2種(視覚) ろう学校2種-特別支援学校2種(聴覚) 養護学校2種-特別支援学校2種(知的, 肢体, 病弱)
- 経歴については、留学等を含めて無職であった期間についても、その旨を記入すること。また、正規採用職(社員)と臨時的任用職(社員)の別がわかるように記入すること。
- 「賞罰」は、「有・無」を○で囲み、「有」の場合、その内容も記入すること。
- 免許・特技・資格の欄には、スポーツ(剣道2段など)、技能(第1種情報処理技術者試験合格など)、資格(司書教諭, 社会教育主事, 図書館司書, 学芸員など)、所有免許(普通自動車運転免許など)等を記入すること。
- 「石川県の理療科教諭等を目指すあなたの思い」の記述は、枠内に収めること。
- 「誓約文」には、志願書に必要事項を記載した月日を記入し、自筆署名すること。(押印は不要)
自筆が困難な場合は代筆によるものも可とするが、その場合は押印すること。なお、地方公務員法第16条各号及び学校教育法第9条各号に該当しないか、必ず確認すること。(裏面参照)
- 志願書受理通知用の郵便はがきには、必ずあて名、住所及び郵便番号を書き、63円切手を貼って提出すること。(ただし、教職員課へ直接持参する場合、切手は不要)

教員(理療科教諭等)採用候補者選考試験
志願書受理について

- 1 志願書及び添付書類を受理しました。
受験票は6月末日までにお送りします。
- 2 次の○印の書類が不備のため受理を保留します。
月 日までに再提出してください。【必着】
 - ①教員(理療科教諭等)採用候補者選考試験志願書
 - ②受験に伴う配慮事項申請書
 - ③連絡用封筒 () 枚
 - ④切手 (円分)
 - ⑤障害者手帳等の写し【特別な配慮を希望する志願者のみ】
 - ⑥自己申告書
 - 【総合教養Ⅰ及びⅡの試験免除条件を満たす者】
 - ⑦その他 ()

令和6年 月 日

石川県教育委員会事務局 教職員課

試験期日及び試験会場

試験区分	試験期日	試験会場
筆記試験 適性検査	令和6年7月20日(土)	石川県立 小松高等学校
面接試験	令和6年8月3日(土) 又は 令和6年8月4日(日)	

※ 試験会場の所在地

石川県立小松高等学校
小松市丸内町二ノ丸15番地 (0761)22-3250

※ 注意

- ・試験会場周辺は道路が狭いので、自家用車での来場を禁じます。
*ただし、特別な配慮を要する受験者には申出により許可する場合があります。
- ・試験会場は、冷房がきいていますので服装に留意してください。
- ・試験会場の教室には時計がありませんので、各自準備してください。(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーは不可)
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末等の電子機器類は、会場内に入る前に、必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験会場内での電子機器等の使用は固く禁じます。

切り取らないこと

切り取らないこと

地方公務員法

(昭和25年12月13日法律第261号)

第16条 次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 一 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者^{*}
- 二 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 三 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
- 四 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

※「その執行を受けることがなくなるまでの者」とは、執行猶予中の者のことを言います。

学校教育法

(昭和22年3月31日法律第26号)

第9条 次の各号のいずれかに該当する者は、校長又は教員となることができない。

- 一 禁錮以上の刑に処せられた者
- 二 教育職員免許法第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者
- 三 教育職員免許法第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、3年を経過しない者
- 四 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

受験に伴う配慮事項申請書

氏名	
----	--

※ 1、2については該当するものに○をつけること

- 1 拡大読書器の使用について
() 希望する () 希望しない
- 2 受験上の配慮
() 希望する () 希望しない

希望配慮事項（希望する場合は具体的に記入すること）

--

- 3 配慮が必要な理由（障害の程度、症状等を具体的に記入すること）

--

- 4 持ち込み品

受験場に持ち込みを希望するものがある場合は、その名称とおおよその大きさを記入し、その写真を裏面に貼付すること

--